

ゆう ☆ さぼ 通信



2018年8月
NO.30

〒610-0117 京都府城陽市枇杷庄島ノ宮80-127
TEL:0774(26)3007 FAX:0774(26)8182
E-mail yusapo@me.com

ホームページ 【ゆうさぼ】で検索!

そらいろブログ QRコードを読み取り→



今回のゆうさぼ通信では「やまきたヘルパーネットワーク」の取り組みをご紹介します。この取り組みは、当法人が地域のヘルパー事業所と「横のつながり」を持つ必要性を感じたことから、はじまりました。近隣のヘルパー事業所、相談員等とこのテーマについて話し、思い



山城北
圏域

「つながり」を創る 「やまきたヘルパーネットワーク」

を共有させていただきつつ、2018年2月に7つの事業所で食事を共にしつつ決起集会を開催し、このプランを公にさせていただきました。その後5月に「やまきたヘルパーネットワーク」の第一回定例会を開催させていただきました。ヘルパー事業所9ヶ所に加えて、相談支援センター1ヶ所、山城北保健所の参加がありました。3人の登壇者によるパネルディスカッションを行い、参加者のグループワークを通して「ネットワークの果たす役割」について話を深めることが出来ました。ちなみにその日の夜には情報交換会(という名のお酒を飲みつつの懇親会)で更にお互い話を深めることが出来たように思います。

6月には第二回定例会を開催し、「自閉症の障害特性と外出支援」というテーマで、講義とグループワークを通しての情報交換をさせていただきました。ヘルパー事業所5ヶ所と就労系事業所1ヶ所が参加されま

した。ところで、なぜこの「横のつながり」を必要と感じるに至ったかについてです。当法人がある山城北圏域(宇治・城陽・京田辺・八幡・久御山・井手・宇治田原)にはヘルパー事業所のネットワーク組織がありませんでした。またこういったヘルパー事業所間の組織は、京都市にはありませんが、まだまだ一般的ではないものです。ヘルパー事業所は小規模法人も多く、単独の取り組みには人的にも、ノウハウ的にも限界があります。そこで複数事業所間で協力し、研修開催や、課



学びと気づきの場になりました

当法人の年度目標は「つながりを創る」とさせていただいており、このネットワークの開催・運営にあたっての事務局も担わせていただいております。本年度は地域に向けて1歩踏み出し、役割を担わせていただく年となりそうです。

(秋篠)



山城北圏域の事業所間で情報共有と交流を図ります